# 七飯養護学校おしま学園分校
## コミュニティ・スクール元年

おしま学園分校では、今年度より「地域の方々や保護者、関係機関の皆さまに、本校の教育活動に対してご意見やご支援をいただく」ことを通して、これまで以上に地域資源を生かした取組を充実したり、学校評価の分析や課題解決に向けた話し合いをしたりすることができるよう、学校運営協議会を設置しました。

7月19日（火）に第1回を開催し、「コミュニティ・スクールに期待すること」をテーマに熟議を行いました。今後、コミュニティ・スクールでは、地域と学校の良さを生かして、共に協働する活動「Withプロジェクト」に取り組みます。

今号では、「Withプロジェクト」の土台となる各学部が、現在、行っている教育活動について、紹介させていただきます。

## 小学部
### ゲストティーチャーと一緒に

6月に、ブリックラボの片岡さんをゲストティーチャーとしてお招きして、「ブロックで遊ぼう」の授業を行いました。ブロックは色と形の弁別や組み合わせる際の力の調整など、個々の力を伸ばす教材として大変有効なものです。児童も日頃から個別課題や余暇活動の時間などで親しんでおり大好きな教材です。

この授業では、なかなか触れることのないパーツやあふれんばかりの量のブロックに触れることができ、児童にとって大変楽しみな時間となっています。いつも作っている作品を作るべく膨大なブロックの中からパーツを探し出し、今まで以上に大きな作品を作ったり、また、この授業でしか触ることができないパーツで作品を作ったり、手順書を見ながら集中して作品を仕上げたりする児童一人一人の様子を温かく見守り、そっと手を差し伸べて作品の完成を導き、児童の学びを応援してくださる片岡さんとの心温まる時間となっています。

今後は、これまでお力添えをいただいているゲストティーチャーの方とよりいっそう交流を深めると共に、新たなゲストティーチャーをお招きし、さらに充実させていきたいと計画しています。

自己ベスト！

## 中学部
### 清掃活動を地域の方と一緒に

中学部では、週3回、清掃活動やリサイクル活動などの作業学習に取り組んでいます。清掃活動では、校内に設置されたごみ箱のごみを回収したり、廊下をモップ掛けしたりしています。リサイクル活動では、牛乳パックを解体したり、地域の漁業組合から使用済み漁網を引き受け、短く切って仕分けたりしています。

その中で、生徒は働くことの良さや喜びを感じながら、仲間と協力する大切さや感謝する心を学んでいます。

今後は、この作業学習で培った力を生かして、地域の公共施設で地域の方と一緒に清掃活動を行うことで、地域の一員としての役割を果たしたいと計画しています。

窓も心もピッカピカ☆

## 高等部
### 海浜清掃を地域の方と一緒に

高等部では、毎年5月から10月までの毎週金曜日の午前中に、当別浜清掃を行っています。

今年は、5月中旬に1回目を行いましたが、その後は、天候に恵まれずこれまでまだ3回の実施となっています。

毎回、清掃に使う火ばさみやごみ袋、軍手などをリュックに入れ、海岸までの道のり約1.3kmを歩いて行き、海岸に打ち寄せられたごみを拾っています。雨上がりの日は、大量のごみが打ち寄せられているので、とてもやりがいがあり、生徒によっては、当別浜清掃の日を心待ちにしています。

この活動は、地域と関わりながら学ぶことができる貴重な機会となっていますので、今後は、地域の方と一緒に取り組むことで、社会の一員となる経験をより多く積むことができ、将来、地域の発展に貢献できる大人に育てていきたいです。

（おしま学園分校　教頭　小野寺　利江）

いろんなごみがあるね～